

■新型コロナウイルス感染症に関する議長メッセージ

令和2年度出雲市議会9月定例会が、8月31日から9月25日までの26日間の会期で開かれています。

今議会においては、新型コロナウイルス感染症緊急地域経済対策第5弾を含んだ追加補正予算案など、80余りの議案を審査しています。

今回の経済対策は、保育所や放課後児童クラブに従事される方の応援協力金のほか、電車・バスなど公共交通事業者に対する支援など、総額4億円が盛り込まれています。これらの議案は、しっかり審議してまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いします。

さて、新型コロナウイルス感染症は、再び全国的な拡大を見せています。さいわい、出雲市においては、7月28日以降あらたな感染者は確認されていませんが、市民の皆様には、引き続き3密の防止、マスク着用、手洗いうがいなど、感染症対策の徹底をお願いするところです。

一方、昨今のニュース等で、陽性患者やその家族、濃厚接触者、医療従事者、また関係する職場、学校に対して、嫌がらせやいじめ、SNSなどのインターネット上で、心無い書き込みや誹謗中傷といった行為があると聞き、たいへん心を痛めています。こうした行為は、人の心を傷つける人権侵害につながる行為であり、決して許されるものではありません。

新型コロナウイルス感染症は、ワクチンや治療薬がない状況下にあっては、誰が感染するかわからない病気です。陽性患者や濃厚接触者となったことで、地域社会から排除されたり、不当な差別を受ける事態が絶対にあってはなりません。

市民の皆様におかれましては、常に正確な情報に基づき、人権に配慮した冷静な行動をとっていただきますようお願いします。そうした行動が、お互いを思いやれる、やさしさあふれる出雲市につながるものと思います。

市民の皆様の一層のご理解をお願いします。

令和2年(2020)9月10日

出雲市議会 議長 川上幸博